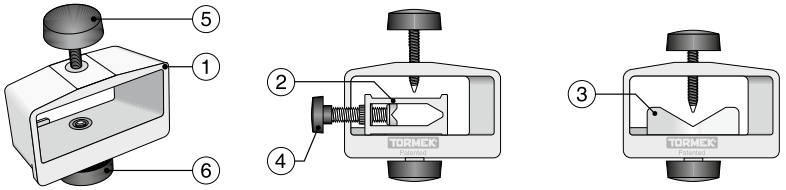
SVS-50 取扱説明書

SVS-50 マルチ治具　取扱説明書



設計

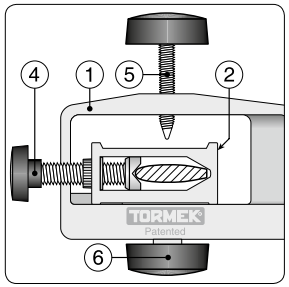
特許を取得しているこの治具は①のハウジングと、互いに取り替え可能な②のクローズドシートと③のオープンシートで構成されています。各シートは回転し、0度から45度の斜刃の角度に合わせて⑥のネジで留めることができます。スキューチゼルには左右対称な刃が両側に付いています。この治具を使用することにより両側の刃を研ぐことができます。治具を裏返すと、両側の刃を左右対称に研ぐことができます。

クローズドシート

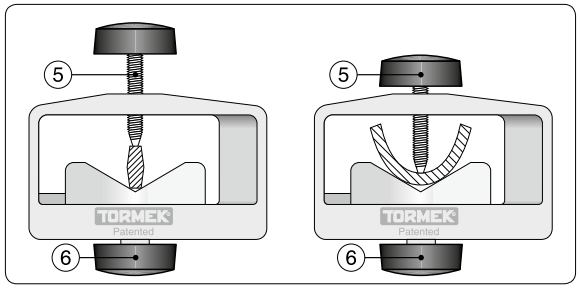
クローズドシートは楕円形又は四角形の部分があり、曲刃又は直刃の付いているターニング用スキューチゼルを正確に研ぐために開発されました。チゼルはシートの中央部分に固定されるので、両刃を全く同じ形状に研ぐことができます。ターニング用スキューチゼルは脇の④のネジで固定します。刃物の大きさは13mmから35mmまで対応しています。

オープンシート

刃物を上部の⑤のネジで固定する仕組みのオープンシートは、パーティングツール、ラフィングガウジ、幅の広いカービングガウジなど、シャンクに対して刃先が直角で平らに付いているものに使用します。どちらのシートも⑥のネジで設置され、同時にスキューの角度を固定します。各シートにはスキューの角度を示す目盛が付いています。



クローズドシートはスキューに使用します。横の④のネジで刃物を固定し、上部の⑤のネジは使いません。



オープンシートはシャンクに対して刃先が直角についている刃物のために設計されています。ハウジング内の上部の⑤のネジで刃物を固定します。シートを回転することで短いスキューチゼルにも使用することができます。

研ぐ方向

ユニバーサルサポートを横に設置し、刃先から離れるようして研ぐことをお薦めします。この場合下記の点で有利になります。

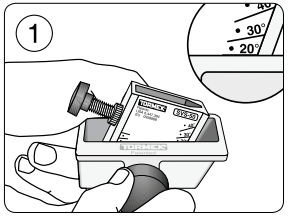
- 刃物を砥石に押し当てる力が弱くて済むため、操作が簡単になります。小さな刃物を研ぐ場合に特に有利です。
- 刃先の部分に水が掛かることが無いため、研いでいる部分を簡単に確認することができます。
- 砥石の回転によって治具がユニバーサルサポート側に引き寄せられます。
- 振動の恐れがありません。

ターニング用スキューチゼルの形作りと研ぎ

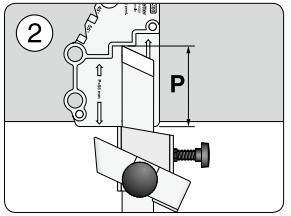
最初の形作りはトルメックの研磨機、もしくは、マウンティングセットBGM-100を使ってベンチグラインダーで行います。刃先角度やスキューの角度を変える場合など、多くの鋼を取り除く必要がある場合は、より速く鋼を取り除くことのできるベンチグラインダーを使います。これは、スキューを研ぐ場合には刃物を押し当てる力が弱くて済むためです。

マルチ治具SVS-50とトルメックターニングツールセッターTTS-100を一緒に使うことをお薦めします。曲刃、または直刃の付いた平らな、もしくは、楕円形のスキューの刃先を正確に作り出し、そして再現することができます。

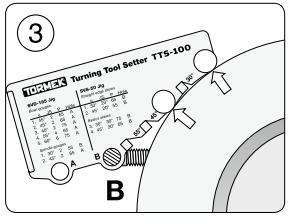
下記の三つの要素がスキューの形状を決めます。



治具の角度, JS.

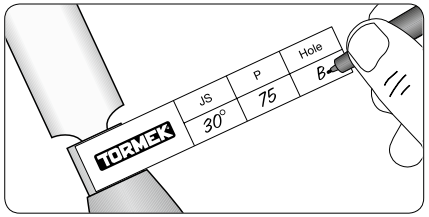


刃物の設置位置, P.



砥石までの距離, Bの穴。

ターニングツールセッターTTS-100を使ってこれらを設定します。プロファイルラベルに設定を記入し、柄に貼り付けます。初めの形作りを行った後は、毎回 1 分以内で正確にお好みの形状を再現することができます。



ご使用方法についての詳細は本体に付属のトルメックハンドブック HB-10（別売）に掲載されています。ハンドブック（英語版）はメーカーホームページよりダウンロード可能です。www.tormek.com.

特許
アメリカ 6,447,384
スウェーデン 9801669-4
ヨーロッパ 0958888

TORMEK®
Sharpening Innovation

9035JP-1002